

01 教会ニュース

新年の新しいビジョン

万民の救いのために建てられた教会に神が下さった2016年の祈禱課題を通して四大ビジョンを紹介する。

02 いのちのみことば

平安の実

真理の心に変えられて、すべてのことに犠牲になり仕えるとき、完全な平安の実を結ぶことができる。

03 企画特集

「イエス・キリスト」の意味

クリスチャンならば「イエス」と「イエス・キリスト」が違うということを知っていなければならない。その違いを具体的に調べてみる。

支教会2〜3月スケジュール

04 証し

「本当に夢のようで〜す」

肺結核を不思議な夢を見ていやされたインドのビス聖徒と神様を見つけた喜びで幸せだという韓国のユン・ウィチュン聖徒の証し。

万民ニュース

第159号 2016. 1. 24.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org



神の大いなる栄光が満ちるであろう!

果てのない神の力によって万民を救いに導く2016年

「全世界1万余の支教会と協力教会、そしてすべての主のしもべと聖徒の皆さん! 2016年には、どこにいても光と塩の役割を果たしてキリストの香りを放ち、完全な光の実を結ぶことで栄光を帰す祝福の主人公になってください。」

万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師は昨年12月27日、GCN放送を通して全世界の支・協力教会が参加した事務総会で「2016年教会四大ビジョン」を発表した。毎年神が下さるビジョンが新たに提示され、聖徒たちはこのためにダニエル徹夜祈禱会で毎晩祈ることになる。

❖ 第一のビジョン、光の実を結んだ聖徒で満ちている「父の愛される教会」(エペソ 5:9)

光である父なる神様の愛される教会は、光の実を結んだ子どもたちで満ちている教会である。これまで神の摂理にあって牧者の犠牲によって変えられた万民教会の聖徒は、まことの光である主の心に似せられようと努めてきた。さらに光の実を完全に結ぶには、あらゆる善意と正義と真実を備えなければならない。

あらゆる善意の実を結ぶには、悪はどんな悪でも避けて、悪を嫌うところで終わるのではなく、積極的に善を行って、自分を犠牲にできなければならない。正義の実を結ぶには、霊の信仰を土台にして神を信じ、みことばに聞き従わなければならない。また、自由意志によって選んだ善と正義を変わりなく守っていくとき、偽りがなく変わらない真実の実を結ぶことができる。

❖ 第二のビジョン、神のみこころを知って「万民を救いに導く教会」(第一テモテ2:4)

愛の豊かな神はこの世のすべての人が救われて永遠の天国に入るだけでなく、主のお心に似せられて、最も美しい天国、新しいエルサレムで太陽のように

輝く神の真実の子どもになることを望んでおられる。

罪と悪がはびこっている終わりの時、この教会をお建てになってすべての人を救うが、特に麦のような聖徒に養育することを望んでおられる。したがって、神が立てられた牧者を信頼して完全に一つになることで、万民を救いに導く教会の主役にならなければならない。

❖ 第三のビジョン、聖められた子どもによって「父の栄光が満ちている聖殿」(詩篇 37:6)

神は栄光を受けるのにふさわしいお方であり、愛する子どもたちが信仰によって栄光を帰すと喜んでお受けになり、大きい祝福をもって返してください。

神を愛して変えられた御霊の人と全く聖なるものとされた人が多くなるほど、栄光の光がもっと強い教会になり、この教会を通して神の栄光を現わす輝くみわざが繰り広げられ、カナン聖殿と大聖殿が実として現れるだろう。このような摂理をもう一度心の奥深く刻んで「大聖殿の主役は私だ」という覚悟で

熱くなるように。

❖ 第四のビジョン、父の摂理を大いに実現する「果てのない神の力の教会」(詩篇 62:11)

果てのない神の力の教会とは、神の力に果てがないように、この教会に現れる力あるわざにも果てがないという意味だ。

これは100%完成された再創造の神の力によって本格的な第三跳躍期に繰り広げる働きを通して、想像できないほど大きい実を刈り取ることを表している。神は牧者を通して再創造の神の力を完成されるようになり、複合的な財政の祝福も備えられた。また、主のしもべと働き人たちが聖徒たちが全く聖なるものの流れに乗ってすみやかに信仰が成長できるように導いてこられた。

2016年も万民教会は霊的に眠っている全世界の数えきれないほどの魂を目ざめさせて、救いの道に、真理を知るのに至るように導くだろう。水が海をおおうように、神の栄光が世に満ちるよう、果てのない神の力が大いに繰り広げられる2016年を期待する。

平安の実



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」
(ガラテヤ5:22~23)

まことに神を信じて愛する人はどんな状況でも、夫婦はもちろん親子、兄弟と隣人との間に平安をつくることができる。御霊の九つの実の一つである平安の実を結ぶには、どうしたらよいだろうか？

1. 神との間が平安でなければならない

神との間が平安であるために最も重要なのは、罪の壁があってはならないということだ。

最初の人アダムは神が禁じられた善悪の知識の木の実を食べると、神の御顔を拝することができなくなり、避けて身を隠した。不従順の罪によって神との間に平安がなくなると、前は近くて親しかった神が、その時からは恐ろしくて遠く感じられたのだ。

私たちが、真理にあって行う時は、神と平安であるので大胆になれる。もちろん、完全に平安であるためには、罪と悪を捨

てて聖められなければならないが、自分の信仰にあって熱心に真理を行う時は、神との平安を味わうことができる。人との関係で平安であるためにも、まずは神との関係で平安、すなわち、真理にあって平安を保っていなければならない。

たとえば、信仰のない家族と平安を保とうと、偶像の前で手を合わせたり、主日を守らなかつたりするなら、しばらく家族との平安を味わっているようだが、霊的には神の御前に罪の壁を作って、平安を乱してしまったのである。結局、訓練と試練や患難を自ら招いたということなので、家族ともまことの平安を保つことができない。

したがって、人との間にまことの平安を保つためには、まず神に喜ばなければならない(箴言16:7)。もちろん、自分のほうからは真理にあって最善を尽しているのに、相手が悪くて平安が乱されることもある。このような場合でも、最後まで真理をもって対するなら、神が働いてくださる。

2. 自分自身と平安でなければならない

悪はどんな悪でも避けて聖められてこそ、自分とも平安を保つことができる。心に悪があれば、状況と条件によって憎しみ、憤り、ねたみ、欲のようなものが煮えくり返るので、つらくて苦しい。また、真理の心と真理でない心が戦うと、本当に苦しくて悩むようになる。しかし、このような時も、火のように祈って真理を行い続けるなら、心に平安をもたらすことができる。

ある人は神と平安であろうと熱心に真理を行っているのに、心は平安でないことがある。真理にあって間違っ作られた自分の義と性格の枠などのせいである。

たとえば、訓練を受ける前のヨブのように、熱心に祈ってみことばどおり生きようとしているが、まだ神の愛を悟っていない場合がそうだ。このような人は真理を行わないと懲らしめられるのではと恐れて、あせって行うので、真理を行わない時が一瞬でもあるなら、いじけて喜びを失ってしまう。だから、熱心に真理を行っていても心はつらく、信仰の成長も停滞するのだ。したがって、心で神の愛を悟るほど平安を味わうことができるのだ。

また別の例として、否定的な思考の枠のゆえに自分とも平安でない場合である。熱心に真理を行おうと努力するが、満足するほどの結果がないと、ひどく自分を

責めて苦しみ、力を失ってしまう。このような人は霊的な子どもにならないからではない。

もちろん、公義に従って懲らしめられたり、しばらく低いところに置かれたりすることもある。それでも本当に神の愛を確信しているなら、懲らしめも喜んで受け、「私は完全ではないけれど、変えられようと努力すれば、神様は私を愛しておられるので完全にしてくださる」と信じなければならない。

また、神の御前に徹底的に低くなると、結局高めてくださる神を信じなければならない。すぐ人に認められようとするのではなく、真実の心と行いで真理の行いを積み上げればよいのだ。すると自分とも平安であるようになり、霊的にも大胆になれる。

3. すべての人と平安でなければならない

何より、まず先に自分を犠牲にしてこそ、すべての人と平安であることができる。そのためには礼儀に反することをせず、自分を目立たせたり自慢したりせず、相手を高めなければならない。また、どちらか一方に偏らず、真理にあってあれもこれも受け入れられる、融通のきく心だ。自分の信仰に合わせるのではなく、相手の立場で考えて合わせてあげる。たとえ自分の意見が正しくて良く思えても、真理でないことでなければ、相手の意見に従ってあげるのだ。このような平安を完全に味わうためには、相手のために自分を犠牲にするが、いのちまで渡せなければならない。

次に、すべての人と平安であるためには、自分の義と枠を主張してはならない。人はそれぞれ性分や環境、教育水準や信仰の量りなどが違うので、それぞれ正しい正しくないという基準だけでなく、良い悪いの基準が違う。整理整頓一つ見ても、夫婦が互いに自分を主張してしまうと、平安であることはできない。自分の立場、自分の基準でなく、相手の立場で考えて仕える時こそ、平安であることができる。

神と自分との間が平安である人なら、人とも平安である。自分の欲と高ぶり、自尊心、義と枠を打ち砕いたはずなので、誰も引っかけたり争ったりすることがない。仮に相手が平和を壊そうとしても、先に仕えて犠牲になれば、平安をもたらすことができる。

ところで、このような過程で悟るべきことがある。相手との平安が乱された場合、ひょっとして自分が知らないうちに相手を思いやれなくて、賢くない言葉なり行いで相手の感情を傷つけたのではないかと、顧みなければならない。

また、まことの平安は心からでなければならない。たとえば、相手が自分に仕えて認めてくれないと、気に入らなくてむなしくなっても、直接表現はできなくて、遠まわしに相手を刺す場合だ。それとなく被害意識を表したり、時には口を閉じてしまうこともある。相手が悪くて我が強いので話ができない、と無視する心で後ろに引くのだ。

このようにうわべでは平安であるようでも、相手への感情が良くないから、その意見に心を一つにしないで、その人を近づけるのもいやなのだ。後で他の人にその人の過ちを言って、不快な心を現す。もちろん明らかに平和を壊すよりは、このようにでも平安を保とうとするほうがまだ。しかし、まことの平安を味わうためには、本当に相手に仕える心でなければならない。仕えられようとする心でいやいやながら我慢するのではなく、本当に相手の利益を求めて、相手の立場で理解しなければならないのだ。すると聖霊が働かれ、相手の心が動かされて変えられ、平和がつけられるようになるのだ。

神と自分、そしてすべての人とも平安である人には、闇を退ける力がある。〈マタイ5:9〉に「平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるから。」とあるように、そのような人には神の子どもとされた特権、光の力があるのだ。

たとえば、魂の救いの使命を受けた場合、みことばの権威と力をもって真理の糧を食べさせて、人々が罪から離れて義と枠を打ち砕けるように訪問して養うのだ。人々の間に争いを引き起こして、不平を言って分かれていくサタンの会衆ができる時も、みことばの権威で打ち砕いて平安をもたらすことができる。

愛する聖徒の皆さん、

イエス様は何の罪もなく犠牲になって死なれることによって多くの実を結ばれた(ヨハネ12:24)。誰でもイエス様に似せられて真理の心を持ち、すべてのことに犠牲になって仕え、自分に対して死ぬなら、多くの魂を神のみもとに導くことができるのだ。



Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048



「イエス・キリスト」に込められた意味

私たちの罪を贖うためにこの地上に来られたイエス様、十字架の愛で死の力を打ち破ってよみがえられた主。

「イエス・キリスト」に込められた意味を知って、
さらに力あって張りのある信仰生活を送られるように。

「イエス」と「キリスト」の違い

〈マタイ1:21〉に「マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。』とある。つまり「イエス」は「ご自分の民をその罪から救ってくださる者」という未来形である。一方「キリスト」は「メシヤ」というヘブライ語をギリシヤ語に翻訳したもので「救い主」という意味であり「救ってくださった」という完了形である。

実は「イエス」が名前ならば「キリスト」は肩書のようなもので、ある資格を備えた時に与えられる公式の呼び名だ。たとえば、ある学生が立派な医師を夢見ているからといって医師だと呼びはしない。熱心に勉強して、試験に通って決まったコースを踏んだ後でこそ、医師という資格を得ることになる。

同じように、イエス様もキリストという呼び名を得るまでに特別

な過程を経られた。お生まれから30年間の準備期間を経て、三年の公生涯、そして十字架の苦しみと死を体験された後、三日目によみがえられたことによって、はじめてキリストになられた。イエス様は救い主の使命を果たしてよみがえられたその瞬間から「イエス・キリスト」という名前を得られたのだ。

このように「イエス」と「キリスト」という二つの名前の間には「救う者」と「救った者」という明らかな違いがある。したがって、復活前は「イエス」という呼び名を使うのが正しいが、復活後は「イエス・キリスト」あるいは「主イエス」「主」という呼び名を使わなければならない。聖書を読んでも、復活、昇天以後は「イエス」という呼び名に「主」や「キリスト」を付け加えている。

「イエス・キリスト」の御名によって祈るべき理由

聖書はイエス様が唯一の救い主だということを教えている。〈ヨハネ14:6〉に「イエスは彼に言われた。『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。』とあり、〈使徒4:12〉には「この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。』とある。

最初の人アダムが罪を犯したことによってすべての人類は「罪から来る報酬は死」(ローマ6:23)というみことばどおり、永遠に地獄に行くしかなかった。神との間を隔てていた罪の問題が解決されてこそ、救われて天国に行けるので、これを解決するためにイエス様がこの地上に来られて、十字架につけられて血を注ぎ出して死なれた。イエス・キリストの尊い血で私たちの罪を贖われ、救いの道を開いてくださったのだ。

では、イエス様が救い主になられたのはいつだろうか？ 十字架につけられて死なれた後、死の力を打ち破って三日目によみがえられたとき、はじめて救い主になられた。それで、イエス様という呼び名は十字架を負われる前の名前なので、よみがえられた後は、救い主という意味が込められたキリストを付け加えて「イエス・キリスト」と言わなければならない。

このような意味を知っていた弟子たちと使徒たちは、イエス様がよみがえられた後、祈ったりみことばを宣べ伝えるとき、「主」や「キリスト」を付け加えた。使徒パウロの場合は「イエス・

キリスト」で終わらず、さらに強調して「私たちの主イエス・キリスト」という表現を好んで使った。したがって「イエス」と「イエス・キリスト」という名前に込められた意味を正確に知ってこそ正しく祈れるのだ。

また「イエス様」の御名によって祈るのと「イエス・キリスト」の御名によって祈るのでは、その権威と力に途方もない違いがある。私たちの目に見えないが、霊の世界では神に属する人々と敵である悪魔・サタンとの間に激しい戦いが繰り広げられている。敵である悪魔・サタンは何としてでも信仰の人々が罪を犯すように惑わして、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っている(第一ペテロ5:8)。このような霊的戦争で勝利するには「イエス・キリスト」の御名によって、権威と力がある祈りをしなければならない。

「イエス」という御名は救いの摂理を完成する前の呼び名だが「イエス・キリスト」という呼び名には私たちを贖われた血の意味と死の力を打ち破ってよみがえられた救い主としての意味が込められている。だから、イエス・キリストの御名によって祈るとき、敵である悪魔・サタンは恐ろしくて震えるしかなく、人の力で不可能なことでも、神の力ではいくらでも答えられることができる。

今日、このような霊的な意味を悟れずに「イエス様」の御名によって祈る人が多い。したがって「イエス」と「イエス・キリスト」の違いと救いの摂理を正確に悟って「イエス・キリスト」の御名によって祈ることで力ある信仰生活を送られるように。

ちょっとした情報_カレンダーに隠された奥義

全世界で広く使われているカレンダーには、驚くべき奥義が隠されている。暦が制定されたとき、イエス様がお生まれになった年を元年にして、A.D.とB.C.に区分したからだ。A.D.はAnno Dominiの略語であり「私たちの主の年代」(Year of Our Lord)というラ

テン語から来ていて「紀元後」という意味だ。B.C.はBefore Christの略語であり「キリスト以前」すなわち「紀元前」という意味である。

国家と民族、宗教と文化を越えて、イエス様のご聖誕を基準に人類の歴史を表記するということは、イエス様が

歴史の中心におられることを表わしている。創造主なる神の御子であり、王の王としてこの地上に来られたイエス様は、十字架の愛によってすべての人生の問題を解決して下さっただけでなく、救いと永遠のいのちという祝福を下されたのだ。

2~3月支教会スケジュール

2月14日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:ジョン・ギョンテ牧師)	3月1日(火)	東京万民教会	創立8周年記念礼拝とハンカチ聖会(講師:イ・ヒソン牧師)
2月27日(土)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:イ・ヒソン牧師)	3月3日(木)	東京田端万民教会	創立16周年記念礼拝と特別いやし集会(講師:イ・ヒソン牧師)
2月28日(日)	飯田万民教会	創立22周年記念礼拝・勲士就任式(講師:イ・ヒソン牧師)			

「ビヌ！ウト、ウト！ 不思議な夢を見た後、 肺結核がいやされました」



健康を回復して夫、息子とともに
ビヌ・クマリ聖徒
(24歳、インド・デリー万民教会)

デリー万民教会に出席している主人を通して、私も2013年1月から教会に通うことになりました。初めて教会という所に足を踏み入れたからか、説教を聞いてもよく理解できなかったし、ただ主人について教会を行き来するだけでした。

そのうちに喘息と心臓病で死の直前にいた実家の父が堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りで神の力の込められたハンカチ(使徒19:11~12)で担任のキム・サンフィ牧師先生に祈りを受けた後、生き返って完治する驚くべき出来事がありました。神様の生きおられることを体験して、私は祈ってくださった堂会長先生に感謝しました。次第に牧者の愛を悟って、とめどなく涙が流れました。教会で奉仕するのが楽しく、礼拝をささげて祈るのも慕うようになりました。

そうしていた2014年5月、姑が亡くなって、私は遠くまで行って小姑と義理の弟のお世話をしなければなりません。信仰生活ができなくなったのです。1か月半くらいしたら、体が弱くなって、後には息をすることさえつらくなりました。病院でレントゲン写真を撮ってもらった結果、肺結核でした。

ますます悪くなって、歩くことも食べたり飲んだりもできなくなりました。頭痛まであって睡眠もまともにとれませんでした。ベッドに横になって過ごしながら、つらくてよく泣いたりしました。そこで約1か月間飲んでた薬をやめて、信仰によって堂会長先生の祈りを受けたいと思いました。

主人は私が苦しがるのを見て、自分のせいにして神様に悔い改めの祈りをささげました。そしてソウルに祈りの要請をして、10月26日主日、映像を通して私の代わりに堂会長先生の祈りを受けました。私はそのことを知らないまま眠っていて、夢を見ました。たくさんの聴衆の前でメッセージを取り次いでおられた堂会長先生が、突然私の名前を呼んで、起きなさいと言われるのです。

「ビヌ！ウト(起きなさい)、ウト(起きなさい)！」

私が泣きながら起きられなくて申し上げると、すぐに「起きられます。起きなさい」と言われました。この後、夢から覚めて「本当に不思議な夢だ」と思って、ぱっと起きて体を調べてみると、息をするのがつらくなかったし、頭痛もなくなったし、歩く時に力を与えられるので驚くしかありませんでした。私は涙を流して神様に感謝の祈りをささげました。

2015年1月には、病院で肺結核の症状が全く見られないと診断されて、どんなにうれしかったでしょうか。ハレルヤ！

その後、私はいやしてくださった神様と祈ってくださった堂会長先生にとっても感謝して、主人と一緒に一生懸命伝道しています。家族、親戚、知人に福音を伝えて、20人くらいが伝道されました。教会でもいろいろな奉仕をしながら、主が下さる喜びのうちに生きています。すべての感謝と栄光を三位一体の神様にお帰します。

3~4年前から退行性関節炎で軟骨がすり減って、私はまともに歩けませんでした。それでわきを抱えてもらったり、杖をつかなければなりません。それまでカトリック教会に通っていましたが、去年8月初めに長男(チュヨン執事)の伝道で「2015年万民夏のキャンプ」に参加しました。

ところが、私に驚くべきことが起きたのです。初日、キャンプ場に行く時は、主人にわきを抱えてもらったのですが、堂会長イ・ジェロク牧師先生のいやしの祈りを受けた後は、ひとりで歩けるようになったのです。膝が痛くないから良かったのですが、9月22日、定期健康診断の時、胃がん3期と言われました。お医者さんは食道のほうにがんがあって、胃をたくさん切り取らなければと言いました。これを知った長男に誘われて、私は西プサン万民教会に登録して、イエス・キリストを通した救いの摂理が説かれている「十字架のことば」の説教テープを繰り返して聞き、説教後にいやしの祈りを受けました。

10月1日、手術は成功しました。5、6時間かかると言われたのに3時間で終わったし、急速に回復して、六日目に退院しました。神様にはおできにならないことがありませんが、私のまだ弱い信仰では胃がんがいやされるとは思えませんでした。でも、手術がうまくいったことだけでも、信仰

「創造主の神様を見つけた喜び、 たくさんの人に伝えたいです！」

を持つようになりました。

その後、主人と私はプサンから出て来て、インチョンにある長男の家に泊まることにしました。お医者さんが勧める再発防止のための坑がん治療の代わりに、神様

により頼むことにしたのです。堂会長先生の説教を主人と一緒に昼も夜も聞いて、証し、説教、賛美など、24時間放送されるGCN放送を視聴して、とても恵みを受けました。また、堂会長先生が説教後「い

やしの祈り」をされるたびに、信仰によって受けました。その結果、食事もおいしくなって消化もよく、何の後遺症もなくなりました。ハレルヤ！

それだけでなく、万民中央教会で信仰生活を始めた後、私たち夫婦には驚くべき変化が起きました。私はムアの甘い水(出エジプト15:25)をまぶたにつけた後、二重まぶたができて、目元がやわらかい印象になったし、主人もやはりムアの甘い水で下がっていたまぶたが上がって、二重まぶたができたのです。さらに腰部脊柱管狭窄症で足を引きずって歩いていた主人が、今はちゃんと歩いて脚に感覚も戻ったのですから、本当に幸せです。

何よりも、前は55年間、カトリック教会に通いながらもいつも心がみじめだったのですが、今は堂会長先生が説教でみことばどおり生きられる方法を教えてくださるので、とても幸せです。みことばを通して、真理のとおり生きられなかったことと主人によく伝えられなかったことを悟って、心を砕いて罪を告白したら、70年間こびりついていた垢がはがれたように心がすがすがしいです。

今までこんなに幸せなことはありませんでした。この良い知らせをたくさんの人に伝えたいです。真実の牧者に出会うようにしてくださった神様に、すべての感謝と栄光をお帰します。



夫ジュ・ハギョン聖徒と長男夫婦とともに
ユン・ウィチュン聖徒(71歳、3大大32教区)

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会

〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472